

第 51 回 立川市空手道選手権オープン大会 実施要項

1. 主催: 立川市空手道連盟
2. 後援: 立川市教育委員会・(特非)立川市スポーツ協会・(一社)東京都空手道連盟
(一社)日本空手道道場会
3. 期日: 令和 7 年 5 月 6 日(火祝) 9:00 選手集合
4. 会場: 泉市民体育館 第1体育室(立川市泉町 786-11)
多摩都市モノレール「泉体育館」駅から徒歩約 1 分

5. 種目:

形競技		組手競技	
幼年男女		幼年男女	
小学1年生男子	小学1年生女子	小学1年生男子	小学1年生女子
小学2年生男子	小学2年生女子	小学2年生男子	小学2年生女子
小学3年生男子	小学3年生女子	小学3年生男子	小学3年生女子
小学4年生男子	小学4年生女子	小学4年生男子	小学4年生女子
小学5年生男子	小学5年生女子	小学5年生男子	小学5年生女子
小学6年生男子	小学6年生女子	小学6年生男子	小学6年生女子
中学生有段男子	中学生有段女子	中学1年生男子	中学生女子
中学生有級男子	中学生有級女子	中学2・3年男子	
一般有級男女		一般有級男子	一般有級女子
一般有段男子	一般有段女子	一般有段男子	一般有段女子
シニア男子	シニア女子	シニア男子	シニア女子

- ⇒ ・全クラス 8 名未満の場合は、主催者側にて種目を変える事も有ります。
- ⇒ ・一般女子の部の出場資格は高校生(15 才)以上とする。
- ⇒ ・シニアの部の出場資格は、空手道を 30 才以上から始めた方とする。

6. 大会行程 ※追って、ご連絡致します。
※ 種目変更により時間が変更となる場合があります。

7. 競技規定

競技は(財)全日本空手道連盟の競技規定、立川市空手道連盟の申し合わせ事項並びに細則によりおこなう。

【形競技】

- △ 判定はすべてフリック方式でトーナメント制とし、準決勝戦までは赤・青2名同時に競技をおこない、決勝戦は1名ずつ競技を行う。

◆形の選定

(ア) 幼年・小学1年生・中学生有級・一般有級

 - ・全空連基本形一～四(太極も可)の中から選定し、予選から決勝戦まで一つの形を繰り返し演武できる。
 - ・準決勝・決勝戦では、全空連第1・第2指定形を演武してもよい。繰り返し可。

(イ) 小学2年生～小学6年生

 - ・1回戦～準々決勝までは、全空連基本形一～四(太極も可)の中から選定して演武する。(同一形連続可)
 - ・準決勝・決勝戦では、これまで演武していない上記の基本形及び全空連第1・第2指定形の中から選定して演武する。(同一形連続可)

(ウ) 中学生有段・一般有段

 - ・1回戦は全空連第1指定形の中から選定して演武する。
 - ・2回戦は全空連第2指定形の中から選定して演武する。
 - ・3回戦目からは全空連指定形及び得意形の中から選定して演武する。(同一形連続不可)

(エ) シニア

 - ・1回戦、2回戦は全空連基本形一～四(太極も可)の中から選定し演武する。(同一形連続可)
 - ・3回戦～準々決勝までは1・2回戦で使用してない全空連基本形一～四、または全空連第1・第2指定形の中から選定して演武する。(同一形連続不可)
 - ・準決勝～決勝戦は得意形の中から選定し演武する。(同一形連続不可)

【組手競技】

- △ 勝敗の決定は時間内にポイント差がつか又は試合時間終了時(時間はフルタイム)にポイントの多い選手(または先取を有する者)が勝者となる。
 - △ 試合時間及びポイントは以下の表の通り。

種目	準決勝まで	決勝
幼年	1分00秒 4ポイント差	1分00秒 4ポイント差
その他カテゴリー	1分30秒 4ポイント差	1分30秒 6ポイント差

- ⇒ 拳サポーターは赤・青着用 ※小学生以下はリバーシブル限定
 - ⇒ ボディープロテクター着用
 - ⇒ 小学3年生以上(男子)はファールカップ着用 ※空手着内
 - ⇒ インステップガード・シンガードの着用
 - ⇒ メンホー着用(V型以上とする)

8. 審判員

(公財)全日本空手道連盟の公認審判員ならびに立川市空手道連盟が要請した審判員。

9. 表彰

- ・各種目のエントリー数が確定次第、表彰者数を決定致します。
 - ・大会終了時に受け取られていない賞状又はメダル等は、運営側の不手際でない

13. その他・注意事項

- 1) 会場内での負傷の際の応急手当は、主催者が行いますがその後の処置は各自で行ってください。
- 2) 選手は保険証のコピーを持参のこと。
- 3) 体育館内(競技フロア)は大会関係者(大会役員、審判、出場選手)以外、立入禁止。
- 4) 競技フロアは土足禁止なので上履きを準備すること。くつ袋は各自で準備すること(立空連では準備しない)。
- 5) 出場選手及びその関係者は会場の駐車場利用はできません。公共交通機関をご利用ください。
守っていただけない場合はその時点で、所属する道場の、すべての選手の出場を停止とさせていただきます。
近隣のファミリーレストラン、スーパーの駐車場は利用しないでください。
- 6) 幼年、小学1年の選手帶同者は、アリーナまで入場可としますので、サポートをお願いします。但し1選手につき1名までとし、基本的には座って待機をしてください。
- 7) タイムテーブルよりも試合進行が早まる可能性もあります。前カテゴリーが終わり次のカテゴリーを開始しますので時間に余裕をもって会場にお入りください。開始時にコートにいない場合は棄権とみなし、再試合は行いません。
- 8) マイ帯(赤・青)使用可。※試合用帯の貸し出しは無し
- 9) 観客席は各団体指定の席を使用することとする。

14. コーチ

- ・アリーナ内へのコーチの入場を認める。
- ・アリーナ内では配布するコーチIDを常に身に着け、空手着を着用する。(上着は空手着以外も可)
- ・コーチの人数は道場選手参加者が10名以下の場合コーチ1名、10名以上は2名とする。
- ・コーチは円滑な試合進行ができるようにサポートをお願いします。
- ・コーチIDは、当日本部席横の表彰場所にてプログラムと一緒に渡しいたします

15. 弃権について

- ・事前に棄権者がわかる場合は団体代表者の方を通してわかり次第、大会窓口までご連絡を頂けると助かります。
- ・当日棄権の場合はアリーナ正面本部にて代表者の方(監督・コーチ・保護者でも可)より係員の方にお伝えください。
- ・事前、当日棄権連絡がない場合でも試合時間までにいなかつた場合は棄権扱いとさせていただきます。

16. アリーナ、召集場所、練習場について

- ・練習場所は体育館2階サブアリーナ(第二体育室)をご利用ください。
- ・最初のカテゴリーではないカテゴリーの選手はサブアリーナが選手召集場所となります。
- ・サブアリーナへのアナウンスはありませんので係員の指示に従い選手は入場してください。
- ・アリーナ、サブアリーナは土足厳禁です。
- ・通路や召集場所からの動線は土足となりますので裸足や上履きでの移動は不可となります。